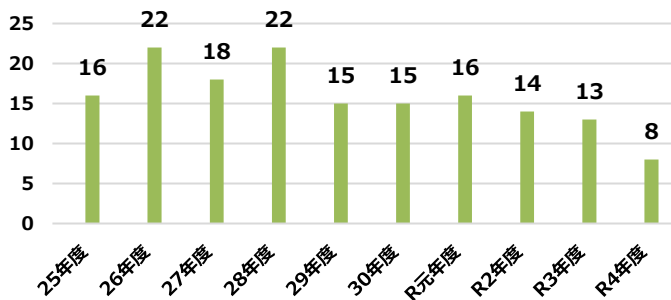


釧路管内の新型コロナウイルス感染症発生状況と2022年度針刺し事故報告

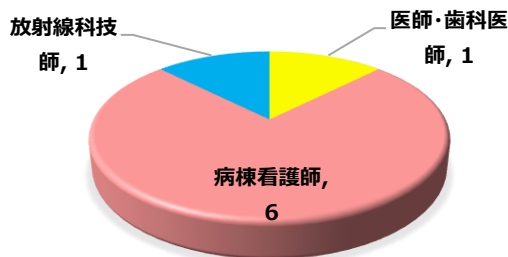
釧路も大分暖かくなり少し早く桜が咲きました。いよいよ、今月からコロナが5類感染症へ変更になりました。4月末から釧路管内はかなり陽性者が増加しています。今回は2022年度の針刺し事故報告と管内の新型コロナ感染症発生状況について取り上げます。

年度別 針刺し・血液体液曝露事故 件数

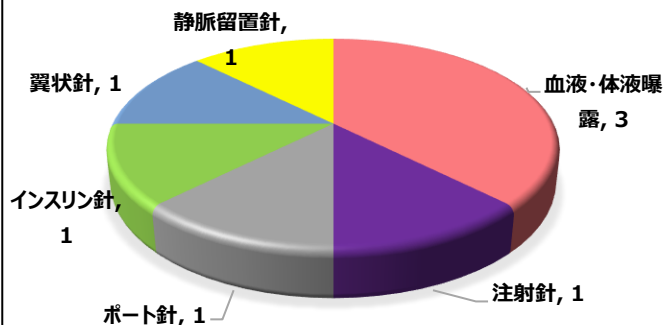


2022年度は前年度より5件少ない8件となりました。これまでも中で最も少ない件数だったと思います。2022年度の特徴は手術器材による事故がなかったこと。2021年度は3件発生していました。医師の事故件数が減少したのは手術中の針刺し事故等が減少したことが影響していると思います。2022年度で増加したのは血液・体液曝露です。点滴のフラッシュ時にははじけて目に曝露した事故が2件ありました。また、安全機能装置の作動不十分による針刺し事故も複数ありました。正しい使い方では事故は防げます。今年度の事故発生は10件以内としています。2022年度を下回ることを期待します。

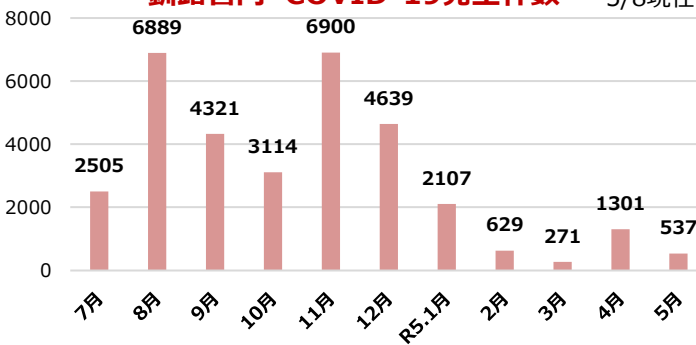
2022年度 職種別事故発生件数



2022年度 原因器材別 事故発生件数

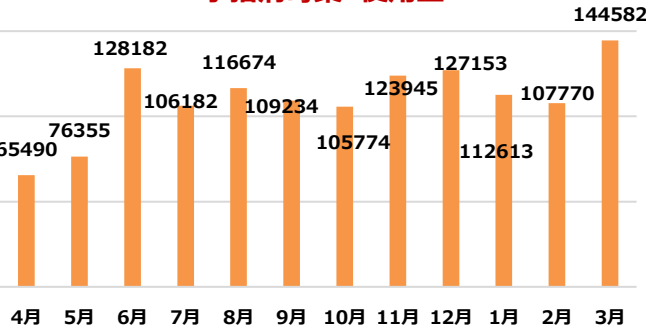


釧路管内 COVID-19発生件数 5/8現在



釧路管内は4月後半以降10代の陽性者が増加しています。また、医療機関、高齢者施設でクラスターが発生しています。1日の陽性者数が100人を超える日が続きました。今後は5類となり発表方法が変更になりますが引き続きお知らせしていく予定です。

手指消毒薬 使用量



3月は使用量が多いですが、看護部の使用量調査日が変更になった影響です。4月以降の使用量がどうなるか、皆さんの実施状況にかかっています。とにかく、手をきれいにしましょう！
今後は2か月遅れでデータ報告になります。ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症対策のお願い

4月下旬から急激に陽性者の報告が増加しています。10代の陽性者が多く、家族内感染に拡大し40代も陽性も増えています。個人の判断で適切な感染対策を実施して下さい。発熱などの有症状時は直接受診することは控え、病院へ連絡してから来院して下さい。症状が続く場合はかかりつけ医等にご相談下さい。当院への受診の際は必ず、マスク着用をお願いします。また、受診時の付き添いの方は1名までとさせていただきます。面会も引き続き原則禁止とさせていただきます。陽性の方は外出の自粛が求められます。症状悪化した場合等は診断を受けた医療機関へご相談下さい。または、北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センターにお問い合わせ下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。